

第88号

2019年3月23日発行

茅ヶ崎市立小和田公民館

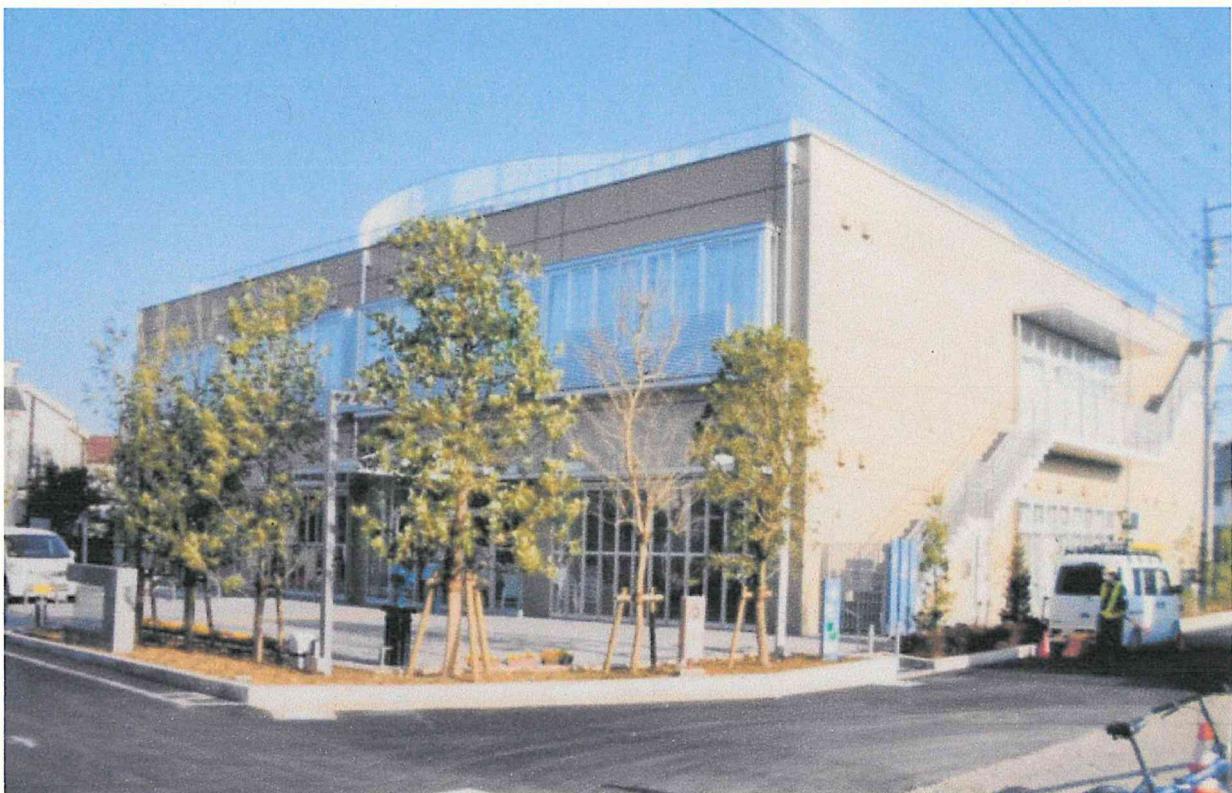
〒253-0023

茅ヶ崎市美住町6番20号

(TEL 0467-85-8755)

(FAX 0467-85-8788)

mail:kou\_kowada@city.chigasaki.kanagawa.jp



# 「松浪コミュニティセンター」全景



- ★ 地域の皆様に愛される「松浪コミュニティセンター」を紹介します。
  - ★ 公民館まつり、開催しました。 ★「仏像入門」に参加したら感動、心が和みました。
  - ★ 公民館運営審議会（公運審）委員の皆様からメッセージをいただきました。
  - ★ 平成31年度の「小和田公民館」の事業予定。お楽しみに。
  - ★ 「小和田公民館だより」の編集委員を募集します。

# 松浪コミュニティセンター紹介！

## 松浪コミュニティセンターが出来るまで

平成20年1月、当時の「まちづくり委員会」に「松浪コミセン設置研究委員会」が発足。併設施設や必要諸室、建物の高さなど検討する。

25年3月8日、常盤町にある県営住宅茅ヶ崎テラス敷地を神奈川県から茅ヶ崎市が購入し、コミセン建設用地が確定した。

これ以降、茅ヶ崎市内外のコミセンや、子どもの居場所に関する施設を視察。津波の一時退避場所としての機能も持たせる考えを示す。

25年3月、「松浪コミセン設置研究委員会」から「松浪地区地域集会施設建設委員会」となる。公募市民や自治会、地域の各種団体など総勢32名で組織され、設計会社とともに全9回の会議を経て検討を進める。その間も精力的に周辺住民への説明会も開催する。

26年7月、工事開始。

27年4月、開館に至る。

開館に先立ち、「松浪地区まちから協議会」が指定管理者に指定され、管理運営を委託された。

## 平成27年4月1日 オープン！

松浪地区で待ち望んでいた「コミュニティセンター」は、地域住民や茅ヶ崎市役所のご尽力で、27年4月1日にオープンすることが出来ました。市内11番目の地域集会施設です。

オープンに先立つ3月21日に「竣工式」が行われました。当時の市長をはじめ、県議会議員、市議会議員、地域住民の代表者や工事関係者の参

列のもと、ご来賓代表の方のご祝辞や、施設管理者である「松浪地区まちから協議会」の植松会長より感謝のご挨拶の後、テープカットを行いました。

フィナーレに松浪中学校吹奏楽部の演奏があり、華やかに式が執り行われました。



4月1日、オープン時には、コミセンのユニフォームを着たスタッフが、来館者に風船のプレゼントをして歓迎しました。



コミセンには、会議室のほか、100名収容できるホール、音楽室、調理室、和室があります。

地域の皆様が気軽に集まって活動したい場合は、団体登録をしていただき、利用することができます。また、1階のフリースペースは誰でも使うことができます。

松浪コミュニティセンターは、茅ヶ崎市でも珍しい複合施設です。建物の中に、「子どもの家・なみっこ」「コミカフェ」「まつなみボランティアセンター」「松浪地区地域包括支援センターさざなみ」「福祉相談室さざなみ」が入っています。

コミセンでは、いろいろなイベントを行っています。申し込み制ではなく、気軽に参加していただけるものとして、クリスマスコンサート、新春コンサート、初笑い新春寄席などがあり、開催を重ねる度に参加して下さる方が増え、毎回好評をいただいています。

申し込みが必要なイベントとし、将棋大会、囲碁大会、卓球開放などがあり、老若男女さまざまな方々に参加をいただいている。その他にも、子どもの日にポップコーンを配布したり、開館記念としてミニチュアトレインの乗車会なども行っています。

コミセンの活動をお伝えする「松浪コミセンだより」も毎月発行しています。是非お読みください！

また、29年4月より、「図書配本所」も開設しました。茅ヶ崎市立図書館が所有する本の予約、受取、返却ができます。

イベント関係は、自治会の方にご協力をいただいて、自治会回覧をさせていただいている。

これからも皆様のご理解、ご協力をいただきながら、ともにコミセンの運営を行っていきたいと、スタッフ一同願っています。

詳しいご利用方法は、お気軽にコミセンまでお問い合わせください。

コミセンの駐車台数は少なく、障害者の方や搬入搬出等の一時停車、印刷時のご利用に限りさせていただいております。できるだけ徒歩か自転車、公共の乗り物をご利用ください。

### 子どもの家・なみっこ

ここでは、乳幼児から小学生までの子どもたちが、安心して遊べる空間を提供しています。平日の午前中は小さいお子さんとお母さん、おじいちゃん・おばあちゃんが多く、午後になると小学生がたくさん来室します。最近はお父さんの姿も多くみられるようになりました。

学校が休みの日は、朝から大勢の小学生で賑わっています。あまり広いスペースではありませんが、子どもたちがお互いに譲り合って思い思いの遊びを楽しんでいます。

月に一度、「松浪開き読みの会」の方々にご協力をいただき、幼児対象の「おはなし会」を開催しています。今年度からは、松浪地区にお住いのシンガーソングライターの方にもご協力をいただいて、不定期ではありますが、「カンガル一演奏会」と題し、幼児向けのコンサートを開催しています。

\*スタッフからのお願い

お子様が遊んでいる時は、保護者の皆様、目を離さないようにお願いします。

### コミカフェのスタッフ

#### 落合啓子さんからのメッセージ

「コミカフェ」は、松浪地区在住のボランティアの方々で運営されています。店内は緑色のカウンターに木製テーブル、花が飾られ、心地よい音楽が流れていて、「コミカフェ」とは思えないオシャレな雰囲気です。

飲み物、手作りのランチとケーキを提供しています。特に火曜日、木曜日限定のランチや数種類あるケーキは、すぐ売り切れになってしまふほどです。

ご高齢の方から小さな子ども連れのお母さん、皆さん気軽に立ち寄られ、ひとときを過ごされています。アットホームなカフェです。

営業時間は、10：00～16：00です。

## 松浪ボランティアセンター ボランティア事業部長・中嶋隆夫さんからの メッセージ

### 「ボラセンの活動に参加してみませんか！！」

急速な高齢化社会が進むなかで、地域住民の支え合いが重要です。住み慣れた地域で安心に暮らし続けていくために、健康づくりや生きがいづくり活動に参加してみませんか。

松浪地区には、11,000世帯、25,300人がお住まいになっています。14地区（自治会）からなり、高齢化率23.5%、75歳以上の方が3,000人。

現在、まつなみボランティアセンターには依頼会員として277世帯が登録されています。

平成16年から活動を開始し、日常生活を送る上でちょっとしたお困りごとを支援しています。主なものは室内清掃、ゴミ出し、買い物、草とり、枝切りなどです。

現在、スタッフ、サポーター、コーディネーターの総数は41名。皆さん元気で明るく活動に参加されています。

特にサポーターの方は、「依頼者の方に喜んでいただけたことが嬉しいばかりではなく、サポーターとして活動しているおかげで、年をとっても体を動かすことが苦にならず、元気でいられる」とボランティア活動を語られる方が多いです。

地域の皆さんに喜んでいただける活動に参加し、仲間づくり、居場所づくりなど楽しい時間を過ごしてください。

皆さんのご参加をお待ちしております。



## こんにちは

### 「松浪地区地域包括支援センター」です。

「松浪地区地域包括支援センターさざなみ」は、茅ヶ崎市からの委託を受けて、地域で暮らす高齢者のみなさんを、介護・福祉・医療など様々な面から総合的に支援するために設置されています。高齢になってもいきいきと暮らせるように、認知症になっても安心して生活できるように、高齢者とその家族を支える仕組みづくり、まちづくりに参画するとともに、認知症や介護予防の普及啓発も取り組んでいます。

また、併設されている**福祉相談室さざなみ**は、高齢者、こども、障がい者やその家族などの保健、医療、福祉に関する、分野にとらわれない初期相談に応じる総合相談窓口です。

「どこに相談したらいいかわからない」というお悩みがありましたら、ぜひお気軽に**地域包括支援センターさざなみ**、**福祉相談室さざなみ**にご相談ください。



コミセンのシンボルマークを作成しました。

これは「松浪コミュニティセンター」の頭文字「M」を表しています。人と人が手をつなぎ、誰とでもコミュニケーションのとれる場所という、そんな思いの詰まったシンボルマークです。

コミュニティセンターへの思いをたくさん書かせていただきました。スタッフは皆、松浪地区に住んでいます。誰とでも気軽に楽しく暮らせる街、松浪を願い毎日頑張っています。

## 植松伸擴館長からの メッセージ

「公民館だより小和田」で、松浪コミュニティセンターを取り上げて頂き有り難うございます。

松浪コミュニティセンターは、先輩の皆さんとの強い希望と努力の結果、平成27年4月に開館しました。

松浪地区には、茅ヶ崎市で第1号の小和田公民館があり、地域の皆さんに長く愛されて来ました。現在、小和田公民館のある美住町は松浪地区にありますが、小和田公民館が出来た当時は、現在の小和田地区、松浪地区だけではなく浜須賀地区の一部も広く小和田と呼ばれていました。そんな意味で消防署の小和田出張所も、そのことに由来しています。

この直線で1km位の所に公民館とコミュニティセンターが出来たということは、地域にとっては大変に有難いことで、その運営に当たってはお互いに協力して地域住民にとって有益な運営をするべきだと考えています。

また、公民館は教育委員会が管理して地域住民に生涯教育の場を提供し、コミュニティセンターは住民に自主的な活動の場、即ちホールや会議室などの場所を提供する所と言えます。

しかしながら、直線で1km位と言っても、公民館に近い方は公民館を、コミュニティセンターに近い方はコミュニティセンターをよくお使いになるというのが現実で、公民館が企画した高齢者向けの体操などを、コミュニティセンターでも実施出来れば、地域住民の利便性を上げることになると考えて、山田小和田公民館長とも話し合って情報交換を密にし、お互いの利点を生かして活動したいと考えています。

ご利用の皆様も両館の設立趣旨をご理解の上、利便性向上に繋がるご提案をいただければと考えております。皆様のご理解と御協力をおい願い申し上げます。

(川田 昌子)

## 第39回 小和田公民館まつり サンキュー！ 平成



3月2日（土）と3日（日）、「第39回小和田公民館まつり」が行われました。



晴れて暑い一日目も、雨で寒かった二日目も、楽しみました。来館者数は二日間で約5,000人。

準備から片づけまで、スタッフ、地域のボランティアの皆様の連帯力のおかげで、思い出に残る素敵なおまつりになりました。



皆様、本当にありがとうございました。そして、サンキュー！ 平成。

(公民館まつり実行委員長 菊崎彰朗)

## 仏像入門 体験記

# 「仏像の不思議と魅力を学ぶ」

### 仏像の不思議と 魅力を学ぶ

～仏像の世界をひもとく～

如来、菩薩など仏像の世界について学ぶ

平成31年2月13日(水)

10時～12時

場所 小和田公民館 学習室2



仏像の種類やその世界と階級、様々な願いがこめられている地蔵信仰の歴史や魅力、そして地域の文化や歴史を学びました。

学びの学習室は、定員を追加したことから、出席者でほぼ満席でした。

私は仏閣で仏像に接したとき、感動したり、心が和む体験をしたことが幾度もあります。

そのような気持ちにさせてくれる仏像について学び、さらにその魅力が増していく気持ちの変化を強く感じ、充実した一時でした。

#### ○仏像の種類とその階級

如来（によらい）、菩薩（ぼさつ）、明王（みょうおう）、天部（てんぶ）、羅漢部（らかんぶ）  
その他の5種類。

＜如来＞「真実から来た者」という意味で最高の境地に達した存在で、最高の位。

釈迦如来、阿弥陀如来など。

＜菩薩＞「悟りを求める」という意味。仏陀となることを目標に、修行に励んでいる修行者で、修業次第で上位の「如来」になれる身分。

文殊菩薩、觀音菩薩、地蔵菩薩など。

＜明王＞如来の教えに従わない救いがたい人間や

生き物を調伏、救済するために、如来の命を受けた、怒りの形相になって現れた仏。

不動明王、愛染明王など。

＜天部＞仏教に帰依した神々で、仏教を信ずる心を妨げる外観から、人々を護る役割。

金剛力士、四天王、毘沙門天など。

弁才天、吉祥天（きつしょうてん）のように女性の姿の像もあります。

＜羅漢部 その他＞羅漢は阿羅漢の略で、仏道を修行して煩惱（ぼんのう）を断ち切り、人々から尊敬を受ける人の意味。



釈迦如来、薬師如来など九つの如来像や、雑念がまだある如来になる前のお姿である菩薩像など、これまで同じように見えていた仏像が違って見えるようになりました。

詳しく説明をしていただき、身近な地蔵さまは民間信仰において、子の成長を願い子を思う親の心を形にしたものであることを知りました。

講座の最後に、近隣で祭られている仏像について実際の写真をパワーポイントで見ながら、身近な仏像を学ぶことができました。

講義を聴き終え、久し振りに鎌倉の長谷寺の十一面觀世音菩薩や、地元茅ヶ崎の松林・長福寺、小和田・廣徳寺などの六地蔵に逢いに行こうとの思いが募りました。

(菊崎 彰朗)

# 小和田公民館運営審議会委員の皆様からのメッセージ



佐藤敦恵委員長

(松浪小学校区青少年育成推進  
協議会、同副会長)



菊崎彰朗副委員長

(小和田公民館利用者懇談会)

私が小和田公民館と関わるようになったのは、20数年前に越して来てからになります。

子供会、PTA、スポーツ少年団、松浪小学校区青少年育成協議会のメンバーとして、子どもたちと共に小和田公民館を利用させていただいてきました。主に、会議・会合の場所としての利用が多かったように思いますが、最近は個人でもサークルのメンバーとしても、時折、利用させていただいている。

小和田公民館は、松浪小学校の目の前という立地の為か、放課後の子どもの利用も多く、大人の利用者と入り混じっているのが、よく見かけられ、とても嬉しく思っています。

青少年育成推進協議会は、地域の小・中学生と関わる事が多くあります。

中でも、小和田公民館主催事業の「おもしろいっぽい・遊び空間」は、年に3回の開催ですが、100名を超える小学生が、公民館全室で行われる体験教室を楽しんでいます。松浪中学校や浜須賀中学校の中学生ボランティアのお兄さん、お姉さんに工作などを教えてもらったり、遊んでもらったりして半日を過ごし、多年齢の交流の場となっています。

ここで体験した小学生たちが、中学生になって戻ってくるという嬉しい姿を見させていただいている。

そのように、小さな子どもたちも安心して過ごせ、保護者も安心して家から送り出せる公民館であり続けてほしいと願っています。

約一年前に運営審議会委員の一人として名を連ねた当初は、「具体的にどの様な活動をすれば?」との思いが強かったです。私自身が思い描いている活動内容と、委員として求められている活動内容に大きな隔たりがないかと自問自答したことを憶えています。

その後、公民館から提供された関係資料の通読や研修会への参加などの結果、私自身が思っていた内容と、審議会委員として求められる活動内容に大筋で隔たりが無いことを確信し、自身の立ち位置が見えてきたというのが正直なところです。

公民館と地域住民（私を含めて）が、より親密になり、一人でも多くの人達が公民館と関わる機会が増すことを願っています。従前は公民館と縁の無かった方々も、公民館事業で、きっと参加してみたいメニューに出合えると思います。

実に多彩な事業が計画・実施されており、毎月継続実施されているメニューもあれば、一回限りの限定事業まで、年間回数にすると実に200回を超える。すごいですよね。

他方、日頃から公民館を利用されている各サークルの皆様は、進化し続ける公民館を支援して頂ければと思います。地域住民の皆様による積極的な参加が、公民館の活性化にも繋がると考えます。

私は委員の一人として、地域の皆様の要望や意思が公民館事業に反映されるように、「皆様の代弁者」「公民館との継ぎ役」としての活動を心掛けています。そして更なる親しみと温かさにつつまれ、常に地域の皆様がふれあいのある楽しみあふれる小和田公民館像を思い描いています。



青木千賀子委員  
(茅ヶ崎市食生活改善推進団体)



杉本誠委員  
(松浪地区まちぢから協議会、  
浜竹三丁目自治会会长)

また今年も年号が代わる年に当たり歴史を感じます。

公民館を利用するきっかけは「いつ頃だったかなー」と、過去を紐解くと、昭和から平成へ年号が代わった頃の講座に参加してからでした。公民館を利用し始めて30年が経ったことに驚き??いろいろな思い出は尽きることなく、いっぱいあり過ぎて言葉にできないのですが……。

思い出されるのは、公民館の「社会教育に推進する拠点としての役割制度」を利用して頂き「IT講座」に親子で参加出来たことです。

会場は別々でしたが、情報交換により子どもから教わることが多く、情報の共有が出来、縛られることなく親子で楽しく学べたことはいい思い出になり、今では互いに刺激し合っています。

その後も講座に参加し、地域の輪が広がり、気の合う仲間にもめぐり逢い、「生涯現役」と励まし合いながら、今では地域での活動に楽しい日々を過ごしています。

近年、防災、自然災害に関連する事業の必要性、高齢化社会に向けた公民館事業の幅広い取り組みに時代を感じています。

これからも地域の世代に対応した事業展開をお願い致します。

公民館運営審議会委員に任命され間もなく一年になります。公民館とは縁遠い生活を送っておりました私は、当初、何をすれば良いのか戸惑っていました。

しかし遅まきながら、12月7日、研修会に参加し、社会教育の基礎について講義を受けました。

そこで改めて、教育の場とは、家庭教育、学校教育、社会教育と認識し、目から鱗の新鮮状態で、大変役に立ちました。

近年、社会が効率重視で忙しく、企業で言えば品質問題等、企業統括の綻びが目立ち、社会に於いても、いじめ、虐待、ネット上の問題等が多発しております。

このような社会環境の中、社会教育の場として益々公民館の役割が以前に増して重要になって来ていると感じております。

私も微力ながら地域社会の課題をとらえ、公民館と地域のパイプ役として活動して参りたいと考えております。





作道亜貴子委員  
(茅ヶ崎市中学校校長会、  
松浪中学校教頭)

昨年4月より小和田公民館運営審議会委員として運営委員会に出席させていただいております。

この委員を務めるにあたり、公民館の役割を改めて考えました。地域住民、すなわち乳幼児から高齢者まで含めての住民の方々の要請に対し、教育的、文化的な支援であったり交流であったり、様々な活動を進める町おこし的な働きが求められていることを学びました。

小和田公民館主催事業実施状況を拝見すると、本当に数多くの事業が実施されていて、地域への情報発信と地域交流の源の役割を果たされていることが明らかです。

中学生が参加させていただく主催事業も多く、子どもたちが地域で育まれていることを実感します。

子どもたちにとって学校以外の場で多くの方々と触れ合うことは、大変貴重な経験となります。

引き続き、小和田公民館が地域の方々のために貢献されることを願っております。



土田厚子委員  
(松浪地区社会福祉協議会、  
同副会長)

小和田公民館のある美住町に越して来て38年になります。子どもが小さい時は毎日のように図書コーナーに出掛け、お世話になりました。絵本を見て子どもは字を覚えたようです。私も講座に出るのが楽しみで、当時は大変に思った「テープおこし」をした事も、今では良い思い出です。

現在、私が会員である「自然観察の会」は、他の公民館の講座終了後に、講座参加者によって立

ち上げられたグループです。茅ヶ崎の自然や歴史に興味を持ったのも皆、公民館での活動がきっかけだと思っています。

これからも自治会活動等、公民館を拠点にして私達の身近な問題にも目を向けられるよう、大いに公民館を利用しようと思っています。



豊田泰治委員  
(茅ヶ崎市私立幼稚園協会、  
まつなみ幼稚園園長)

小和田公民館とのつきあいも35年になると思います。

以前に私が所属していた湘南スイングジャズオーケストラも、この館で産声をあげました。その時に、印象として残っているのが“公民館って興味を注ぐサークルが数多くあるんだなあ～”という想いでいた。

数多くのサークル活動が館の主催事業から生まれ、現在も継続していることも知りました。

その後、幼稚園協会の代表として社会教育委員や教育計画委員なども務め、公民館のもつている機能や役割も、より理解できるようになりました。

運営審議会委員は、公民館の運営事業を審議し評価する役割を担っています。特に自主事業の評価意見を館に伝えることが大切です。

参加人数が少ないから「この事業は失敗である」という評価を下すのではなく、参加者の学習意欲はどうか、又この事業が今後どのようにこの地域に定着していくかということ、その可能性を評価するのが重要です。

公民館の自主事業、サークル活動、それ自体が、この地域の住民の文化であり、発信の起点であり、明るく健康的であるこの地域に、生活できて良かったと思っていただける活動が、増えることではないでしょうか。

## 健康ハイキング

# 小和田公民館 2019

- 4月4日（木）8：50～14：30
- 一般対象。申込制、先着20名
- 申込みは、3月5日（火）から。
- 茅ヶ崎駅～河村城跡と洒水の滝～山北駅

## ちびっこ広場

- 4月9日、5月14日、6月11日、7月9日、9月10日、10月8日、11月12日、12月10日、1月15日、2月12日、3月10日、火曜日（1月と2月は水曜日）
- 10：00～11：30
- 未就園児と保護者対象
- お絵かき、工作、みんなで歌おう、お誕生日おめでとう、パネルシアター、リトミックなど

## 子どもの広場

- 4月13日、6月8日、7月27日、10月12日、11月16日、2月8日、3月14日、全土曜日。  
いずれも、10：00～11：30
- 小学生対象。申込み不要。当日、直接、遊びに来てください。
- 工作、マジック、紙芝居、人形劇、からくり玩具づくりなど

## 元気アップ！ 体操教室

- 3B体操  
いろいろな道具を使い音楽とともに頭の体操も交えて楽しむ体操。  
4月26日、6月21日、8月16日、10月18日、12月20日、2月21日、全金曜日
- アステム体操  
年齢や体力に応じたスクワット等でマッスルに適度な刺激を与えます。
- 5月17日、7月19日、9月20日、11月15日、1月17日、3月20日、全金曜日

- 「3B体操」「アステム体操」いずれも10：00～12：00
- 一般対象。申込み不要。当日、直接来館。

## こわだ乳幼児健康相談

- 5月23日、7月25日、9月26日、11月28日、1月23日、3月26日、全木曜日。  
いずれも受付は13：30～14：30
- 乳幼児と保護者。申込み不要。直接来館。
- 心身の健康について市の保健師と栄養士がアドバイス。母子手帳持参。

## 古典文学～読んで楽しむ「紫式部日記」～

- 3回講座 5月8日、5月22日、6月12日、全水曜日。  
いずれも、10：00～12：00
- 一般対象。先着50名（申込制）
- 申込みは、4月3日（水）から。
- 紫式部の書いた日記を読み解き、時代背景や登場人物の心情を探ります。

## おもしろいっぱい・遊び空間

- 松浪小学校区青少年育成協議会共催
- 5月18日、9月7日、1月25日、全土曜日。いずれも、10：00～12：00
- 小学生対象。申込み不要。当日、直接、遊びに来てください。
- 公民館の部屋を全部使って、工作、卓球、将棋など面白いことがいっぱい。

## 普通救命講習会

- 4月13日（土）、13：30～16：30  
・募集期間3月15日（金）～4月5日（金）
- 8月18日（日）、9：00～12：00  
・募集期間7月17日（水）～8月9日（金）
- 一般対象。先着各日25名（申込制）

# 年度の予定事業

## うたの広場

- 5月15日、9月18日、1月22日、全水曜日。いずれも、10：00～12：00
- 一般対象。先着50名。当日、直接来館。
- 童謡・唱歌・日本の歌100選などから心に残る歌と一緒に歌います。全250曲から、参加者からのリクエストで進行。

## 1万歩で巡る健康浮世絵散歩

- 5月9日（木）、9：00～12：30
- 一般対象。先着20名（申込制）。
- 申込みは、3月22日（金）から。
- 小和田公民館～国道1号～民話地蔵～本村タブノキ～一里塚～神社～鳥井戸橋～第六天神社

## おとう飯「パパ活躍！夏パーティメニュー」

- 6月2日（日）、10：30～13：00
- 小学生と保護者対象。申込制、抽選で8組。
- 申込みは、4月17日（水）～5月12日（日）
- 電子レンジなど便利調理器を活用して、親子で簡単クッキング。

## スマイルングままサロン

- ぽかぽか保育園共催
- 3回講座 6月11日（火）、6月18日（火）、25日（火）
- いずれも10：00～11：30
- 4か月～1年以内の子と母対象。申込制、先着10組。
- 申込みは、5月10日（金）から。

## 元気なうちに「実家片づけ講座」

- 6月23日（日）10：00～12：00
- 一般対象。申込制、先着25名。

- 申込みは、5月17日（金）から。
- 実家のものが捨てられない悩み、片付かないトラブルも無理、遺品の整理などの悩みの解決方法をアドバイスします。

## 能トレ教室 健康マージャンをはじめよう

- 8回講座 7月6日、7月20日、8月3日、8月24日、9月14日、9月21日、10月5日、10月19日、全土曜日。  
いずれも、9：30～12：00
- 一般対象（初心者）。申込制、先着16名。
- 申込みは、6月1日（土）から。
- 麻雀の基本ルールを理解し、点数計算までを学びます。

## その他の主な予定事業

- 穏やかな暮らし方講座（寺活2講座）
  - ・ 6月～7月
- わたしのイチ推し
  - ・ 6月～8月
- お天気教室
  - ・ 7月下旬
- フレイルチェック
  - ・ 8月上旬
- 一緒にスポーツ「ボッチャ」
  - ・ 8月下旬
- こわだ音楽祭
  - ・ 11月下旬
- 日本の年越し
  - ・ 12月初旬
- 第28回「小和田シネマランド」
  - ・ 2020年1月、2月、3月
- 第40回「小和田公民館まつり」
  - ・ 2020年3月上旬
- そのほかにも多くの事業を予定しています。

※詳細は公民館にお問い合わせください。また、状況等により、予告なく内容変更や中止をする場合もあります。

# 小和田公民館 2019年度事業

## 卓球開放日程

放課後（水曜日） 週末（土曜日）

放課後（水曜日） 週末（土曜日）		
4月 10日	4月 24日	4月 2日（火）～4月 23日（火） グループ彩
5月 1日	5月 18日	4月 24日（水）～5月 15日（水） グループえむ
6月 5日		5月 16日（木）～6月 6日（木） 写楽小和田
19日		6月 7日（金）～6月 13日（木） 茅ヶ崎市生活環境展
7月 3日	7月 13日	6月 14日（金）～7月 5日（金） 社会教育を考える会
8月 7日		7月 6日（土）～7月 27日（土） 市民美術サークル
21日		8月 18日（日）～9月 8日（日） 墨絵の会
9月 4日	9月 21日	9月 10日（火）～10月 6日（日） セピア会
10月 2日		10月 8日（火）～11月 3日（日） グループ彩
16日		11月 4日（月）～11月 30日（土） グループえむ
11月 6日	11月 16日	12月 1日（日）～12月 27日（金） 写楽小和田
12月 4日		1月 5日（日）～1月 31日（金） 市民美術サークル
18日		2月 1日（土）～2月 27日（木） 墨絵の会
1月 8日	1月 18日	3月 5日（木）～3月 31日（火） セピア会
2月 5日		
19日		
3月 4日	3月 21日	

## ロビー展日程

4月 2日（火）～4月 23日（火） グループ彩
4月 24日（水）～5月 15日（水） グループえむ
5月 16日（木）～6月 6日（木） 写楽小和田
6月 7日（金）～6月 13日（木） 茅ヶ崎市生活環境展
6月 14日（金）～7月 5日（金） 社会教育を考える会
7月 6日（土）～7月 27日（土） 市民美術サークル
8月 18日（日）～9月 8日（日） 墨絵の会
9月 10日（火）～10月 6日（日） セピア会
10月 8日（火）～11月 3日（日） グループ彩
11月 4日（月）～11月 30日（土） グループえむ
12月 1日（日）～12月 27日（金） 写楽小和田
1月 5日（日）～1月 31日（金） 市民美術サークル
2月 1日（土）～2月 27日（木） 墨絵の会
3月 5日（木）～3月 31日（火） セピア会

※日程は、都合により変更または中止になる場合があります。

## 「公民館だより小和田」編集委員募集

「公民館だより」と一緒に作っていただける方を募集します。

公民館主催事業の体験記、利用団体・サークルの紹介、地域の話題等を企画・取材から原稿作成を行います。年数回発行予定です。



次の日程で編集会議の開催を予定しています。

5月23日、6月27日、7月25日、8月22日、9月26日、10月24日、11月28日、12月26日、2020年1月23日、2月27日、3月26日

月1回 全木曜日 時間は10：00～12：00

編集委員会議では、年に数回の講師による指導を予定しています。

定員は、10名程度（申込制） 申込みは、平成31年4月16日(火)から